

蒼葉

裾野市立深良中学校だより

平成 24 年 10 月 10 日(水)

第 20 号

発行人 校長 鈴木史良

世界で勝負する研究者魂

—— 病苦の人々を救う iPS 細胞を生み出した山中教授 ——

10月5日(金)、深中では前期終業式が行われた日に、私は大阪国際会議場で開催された第63回全日本中学校長会研究協議会2日目に参加していました。当日は京都大学iPS細胞研究所長、山中伸弥教授の記念公演が行われるので期待に胸が膨らんでいました。大ホールは全国から集まった2800人の校長先生方で1階席も2階席もほぼ満席状態。東海・北陸ブロックの校長席は最前部だったので、教授の間近で話を伺いました。

大阪を本拠地とする和太鼓集団「魁」の演奏後、いよいよ山中伸弥教授が登壇、2時間に及ぶ講演が始まりました。

山中教授は現在も、月に一度アメリカの大学で学生を教える機会があるそうで、そこで受けた学生たちの印象をもとに日米の学生比較から話が始まりました。アメリカの学生は話がうまく、自分のアイデアをどんどん出してくるそうです。それに比べてアイデアをもたず、教授からの指示を受けて単純作業を繰り返していくのが日本の学生。山中教授は、日本では一般的に画期的なアイデアが生まれにくい環境にあることを危惧されていました。

山中教授が中学生、高校生時代に学んだ大阪教育大附属四天王寺校はやや自由な気風がありました。ユニークな先生が多く、例えば、ある生物教師は、テストで個体にオスメス両方の機能が備わるものを出題し、正解は『雌雄同体(しゅうどうたい)』だが、『おかま』と答えた生徒にバツをつけなかったそうです。また、歴史の先生は授業で自分の好きなおもしろいところしかやらず、『知りたかったら自分で勉強しろ。勉強ばかりでなく、すべてできる人間になれ!』と涼しい顔。山中教授が所属した柔道部の顧問からは、『君らには車が来なくても赤信号でじっと待っているような人間になってほしくない。』と。そんな教師たちの中で柔道の稽古に熱中していました。

神戸大学医学部入学後も柔道を続けましたが、膝を痛めてラグビー部へ転部。そこでも十回以上骨折を繰り返したのがきっかけで、整形外科の道に進みました。研修医として勤務するも、手術がうまくいかず、先輩医師からも叱られるばかりで、自信喪失



ユーモアを交えた山中教授の講演

となり、大いに悩んだそうです。そんな時、ALS という病気に出会いました。この病気は全身の筋肉がだんだん萎縮していき、脳は正常だが身体の動きが次々に奪われていくという恐ろしい病気です。山中教授は、「いま治せなくても、将来治すことができるのではないか？」と考え、大阪市大薬理学研究室（大学院）に入り直し、4年間基礎医学研究に打ち込みました。整形外科医の時は先輩に言われたことがうまくできずに苦しんだそうですが、ここでは何を研究するかはまったく自由だったのです。

修了後は、アメリカのクワットストーン研究所に4年間の留学。英語ではだいぶ苦労したようです。ホテルでレストランはどこかと尋ねたところ、レストルーム（トイレ）に案内されたとか。レストランと言ったつもりなのに、相手にはレストルームに聞こえたのですね。この場面で、山中教授は中学生という時期に英語ができるように導いてほしい、役立つ英語教育をしっかりとやってほしいと強調されていました。

山中教授がこの研究所で出会ったのがロバート・メイリー博士でした。彼は、『研究者として成功したかったら“VW”をやりなさい。』と教えました。“VW”の“V”とはビジョン、“W”とはワークハードだそうです。アメリカ人はすばらしいビジョンをもっている人が多い。一方、日本人は一生懸命働くがビジョンに乏しい。ビジョンもはっきりしないままワークハードするのではなく、自分のビジョンを確認し、小さなビジョンに惑わされることなく、大きなビジョンに向かって進むことの大切さを語ったのです。これにより山中教授は研究のための研究に陥ることなく、20年後、30年後に難病を治したいという一心で、すぐには役立ちそうもない基礎医学の研究に没頭し、ついにiPS細胞を生み出したのです。

（この講演の3日後、ノーベル医学・生理学賞の受賞ニュースが報じられました。）

10月の主要予定（部活終了 午後4時30分、下校午後4時45分）

- 10月10日(水) 後期始業式・辞令伝達式「成長のステージ」開始
- 12日(金) 読み聞かせ⑤
- 13日(土) 中体連駅伝東部大会 英語検定1次
- 17日(水) 生徒集会 委員会タイム 授業研修(要請訪問) PTA広報部会
- 18日(木) 市内中学校連合音楽会
- 19日(金) PTA 学年部会
- 20日(土) 深良クリーンアップ作戦 バスケットボール、ソフトテニス秋季市内大会
- 22日(月) 後期生徒総会
- 24日(水) 学年集会 委員会タイム PTA 広報部会
- 25日(木) 救命救急法講習(2年)
- 27日(土) 卓球、柔道秋季市内大会
- 30日(火) 深良中健康フォーラム
- 31日(月) 2年生職場体験(第1日) 1年生演劇練習(市民文化 C) 給食なし(弁当)